

平成20年度奥尻島地域再生プロジェクト

「奥尻島地域再生プロジェクト推進協議会」（会長田中宏）では、「奥尻島観光客倍增」を目指し、訪れた観光客の満足度を高めるため、様々な取り組みを展開してきました。実施したプロジェクトの活動概要をご紹介します。

①奥尻島フットパスルート設置事業

島の隠れた資源を再発見できるコースを設定、「健康志向+新しい島時間」の過「」方として期待され、昨年7月、新たな観光資源がデビュー。今後は全国のフットパスネットワークとの連携を広め、フットパス愛好者へのPRを進めていきます。

◆関連WEBサイト

<http://www.okushiri-foot.jp/>



観 光

▶海と無縁島を眼下に

③ 体験型観光推進事業

国土交通省「ニューツーリズム創出・流通促進事業」として奥尻島観光協会が奥尻島フットパス・あわび狩り体験・奥尻ブイヤベースといった新しい観光メニューのパッケージプランを個人客向けに「奥尻島再発見モニターツアー」として実施、全8回開催して札幌圏・函館圏から74名が参加しました。

この他にも、NPO法人NATURASによる函館の子供達の離島体験学習会、第4回はこだて湯の川オンパク奥尻ツアーなどの交流型体験観光ツアーも実現しました。

体験観光（あわび狩り体験など）は資源を有効活用していきながら地場製品の消費も見込まれることから、今後は観光と水産の連携強化によりエリア拡大の取り組みも検討していきます。

▼子どもたちの磯遊び体験



②奥尻島「四季・旬の食」メニュー開発事業

「奥尻島の四季・旬の食メニュー開発事業」では、旬の魚介類を使用した「奥尻ブイヤベース」開発や漁師料理の「ほっけの半熟」、などを観光客への提供メニューとして開発・PR。



▲開発された「奥尻ブイヤベース」

とくに、奥尻商工会では地域資源全国展開∞プロジェクト「奥尻島“しまずカラ”育成事業」において、「奥尻ブイヤベースレトルトパック」や町花ハマナスを原材料に「ハマナスシャーベット」の試作品を開発するなど新しい島の食として注目されています。

また、昨年6月にはフードディレクター、貫田シェフを招いて奥尻パエリアなど、料理講習会を開催し、島食材の活用方法の研究も実施しました。

今冬は、更にご当地メニュー開発を進めるべく同プロジェクトで「料理研究会」を進めていきます。

④観光プロモーション

昨年6月にはSTV「ごさん（ゴンド）（奥尻商工会事業）、NHK「ふるさと一番」、奥尻島観光大使マダム石井さんのUHB「のりゆきのトークDE北海道」にて新しい奥尻島の魅力が特集で放送されました。

このほか、奥尻島観光と地場産品として昨年9月に「札幌オータムフェスト2008」・11月に札幌東急百貨店「第4回ほっかいごう海鮮王国フェスティバル」に参加。

また島内の民間企業においては、昨年10月に奥尻ワイナリー完成や水産加工業への異業種の新規参入があり、今年度は観光と連携による「食の安全・安心」を奥尻島から発信できることが大きく期待されます。

ワイナリー見学▼



◆冬はみんなで島の観光を学びましょう！

地域再生プロジェクトでは、オンシーズンの事業展開のみならず、観光産業を深く根付かせるべく、様々な取り組みを行っていきます

「知って得する奥尻島観光1日講座」などの事業を今年度内に開催予定です。

町民みんなが楽しく学ぶことのできる内容でご案内しますので、是非ご参加くださるようお願いいたします。

雪や氷に注意!

2月は、寒暖の差が大きくなり、氷のようになった屋根の雪が落ちて、下敷きになったり、屋根の雪下ろし作業中に転落、除雪機に巻き込まれるなど、怪我や尊い命を落とす事故が多く発生しています。落水雪などの事故防止のため、次のようなことに注意しましょう。

◆屋根の雪や氷柱(つらら)を早めに下ろす

道路に面した屋根の雪や窓枠等に付着した氷柱(つらら)を常に点検し、早めに除去しましょう。

また、雪下ろしの際には、軒下の歩行者や遊んでいる子どもなどに注意しましょう。

◆危険な軒下は歩かない

落水雪の恐れのある軒下などを歩かないようにしましょう。

また、建物の管理者は看板やロープなどで、歩行者に注

意を促すようにしましょう。

◆子どもたちを落水雪の恐れがある場所で遊ばせない

落水雪の恐れがある場所では、子どもたちに遊ばないよう注意するとともに、遊んでいる子どもたちを見かけたときは注意しましょう。

◆雪下ろしは転落防止用のロープ等の装着を

屋根などの高い場所での雪下ろし作業中に、雪とともに転落する事故が多く発生しており、雪下ろし時には、転落防止用のロープを確実に装着するなどの安全対策をしましょう。



◆除雪機は周囲の安全を確かめながら

家庭で除雪機などを使用し、作業している方も多いと思いますが、毎年除雪中に機械に巻き込まれたり、下敷きになるなどの事故が発生していますので、除雪作業中は、周囲の安全確認を図るとともに、作業終了時や修理時には、確実にエンジン停止をするなど注意しましょう。

さくらますライセンス

檜山海区漁業調整委員会では、檜山管内沖合海域での「さくらます」の船釣りについて、ライセンス制としています。

この海域で決められた期間中にさくらますの船釣りを行おうとする方(漁業者、遊漁者等すべて)は、このライセンスを取得しなければ、「さくらます」を漁獲することができませんので、必ず取得した上で、操業してください。なお、今年のライセンス期間は、1月20日(火)から始まっ

毎月15日は道民交通安全の日です



吹雪などで視界が悪い時は必ずライトを点け歩行者や対向車に十分気を付け安全運転に心がけましょう

ており、5月31日(日)までとなっていますが、期間途中でもライセンスの取得は可能ですので、取得していない方は、従来の方法で取得するか、次へお問い合わせください。



■檜山海区漁業調整委員会

☎ 01339-5216556

■檜山管内さくらます船釣り

ライセンス制実施協議会

☎ 01339-6213300

■ひやま漁協奥尻支所

☎ 312311

航空機ダイヤ

2月1日(日)～2月28日(土)

- HC2891 函館発 11:30 → 奥尻着 12:00
- HC2890 奥尻発 12:25 → 函館着 12:55

お問い合わせ先

(株)北海道エアシステム奥尻空港所 ☎3-2820
予約フリーダイヤル 0120-25-5971

ゴミ箱周辺の除雪を!

冬は、ゴミステーションやゴミ箱周辺に雪が積もり、除雪をしていないとゴミの収集ができなかったり、次の収集時間が遅れたり、収集運搬に支障がでます。

また、他の人たちにも迷惑をかけることとなりますので、ゴミステーションやゴミ箱の上や設置周辺の除雪をお願いします。